



2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年1月29日

上場会社名 株式会社ハマキョウレックス
 コード番号 9037 URL <http://www.hamakyorex.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大須賀 秀徳

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画室長 (氏名) 竹内 義之

TEL 053(444)0054

四半期報告書提出予定日 2021年2月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	89,434	3.6	8,220	1.7	8,516	1.4	5,133	6.2
2020年3月期第3四半期	92,791	6.6	8,084	3.6	8,399	3.6	4,832	2.0

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 5,996百万円 (4.3%) 2020年3月期第3四半期 5,750百万円 (5.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	272.77	
2020年3月期第3四半期	254.26	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	127,651	73,702	50.6
2020年3月期	122,773	69,824	49.9

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 64,609百万円 2020年3月期 61,315百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		35.00		35.00	70.00
2021年3月期		35.00			
2021年3月期(予想)				40.00	75.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	121,000	1.2	10,000	1.9	10,300	3.0	6,000	3.7	315.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	19,012,000 株	2020年3月期	19,012,000 株
期末自己株式数	2021年3月期3Q	224,553 株	2020年3月期	18,515 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	18,818,428 株	2020年3月期3Q	19,005,300 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
第3四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(会計方針の変更)	6
(追加情報)	6
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、2020年5月の緊急事態宣言解除後、段階的に経済活動が引上げられ一部には回復の兆しがあったものの、新型コロナウイルス感染症が再び拡大傾向に転じ、収束の兆しが見えず依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

当業界におきましても、個人消費の低迷や人手不足等、経営環境は引続き厳しい状況が続いております。

こうした中、当企業グループの当第3四半期連結累計期間は、営業収益894億34百万円（前年同期比3.6%減）、営業利益82億20百万円（同1.7%増）、経常利益85億16百万円（同1.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益51億33百万円（同6.2%増）となりました。

各セグメント別の営業状況は、次のとおりであります。

なお、当連結会計年度の期首において、当社の連結子会社である㈱ロジ・レックスが、同じく当社の連結子会社であった㈱ジェイビーエスを吸収合併したことにより、事業セグメントの変更を行っております。これに伴い、従来「貨物自動車運送事業」として区分しておりました㈱ロジ・レックスの財務情報は、「物流センター事業」に含めております。以下の前年同期比較については、変更後の区分に基づき算出した前年同期の数値を用いて比較しております。

（物流センター事業）

当第3四半期連結累計期間の営業収益は539億17百万円（前年同期比1.1%減）、営業利益は64億22百万円（同5.1%増）となりました。

営業収益につきましては、前連結会計年度及び当連結会計年度に受託したセンターが順次業績に寄与したこと、2019年12月に㈱シティーラインを子会社化したこと等による効果がありましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う影響等で6億12百万円の減収となりました。

営業利益につきましては、物流センター運営の充実と更なる生産性の向上に取り組んだ結果、3億9百万円の増益となりました。

また、新規受託の概況につきましては、12社の物流を受託しております。稼働状況につきましては、前期受託した1社を含めた13社全てが稼働しております。

なお、物流センターの総数は、前連結会計年度末から9センター増加して126センターとなっております。

引続き日々収支、全員参加、コミュニケーションを徹底して行い、収支改善に向け取り組んでまいります。

（貨物自動車運送事業）

当第3四半期連結累計期間の営業収益は355億16百万円（前年同期比7.2%減）、営業利益は17億94百万円（同8.8%減）となりました。

営業収益につきましては、下半期に入り回復傾向にはありますが、長期化する新型コロナウイルス感染症の影響で、特別積み合わせ事業で物量が減少したこと等で27億43百万円の減収となりました。

営業利益につきましては、営業収益の減少を受け、幹線コストや配達に係る外注費の抑制を実施した効果、燃料単価下落等がありましたが、1億72百万円の減益となりました。

今後につきましては、幹線便の見直しや日々の配達コストなど、管理強化による更なる輸送コストの抑制や新規案件獲得、グループ内での取引の拡大を進め、収益の確保に努めてまいります。

(2) 財政状態に関する説明

当企業グループの当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比48億78百万円増加し、1,276億51百万円となりました。これは主に、年末の休日の関係で受取手形及び売掛金が20億12百万円増加したこと、設備投資により固定資産が28億15百万円増加したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末比10億円増加し、539億48百万円となりました。これは主に、資産と同様に、年末の休日の関係で支払手形及び買掛金が9億67百万円増加したことによるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末比38億78百万円増加し、737億2百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益51億33百万円の計上と自己株式の取得による6億2百万円の減少によるものであります。この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の49.9%から50.6%へと増加しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績見通しといたしましては、2020年5月11日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいたものであり、当社の主たる事業である物流センター事業及び貨物自動車運送事業については経済、景気動向及びお客様の業況等の変動により影響を受ける可能性があり、業績予想の修正が必要となる場合は速やかに開示いたします。

なお、軽油単価につきましては、最近の情勢をもとに計算しております。軽油単価の変動による影響につきましては、1リットル当たりの単価1円の変動により、年間33百万円となります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,143	14,901
受取手形及び売掛金	14,552	16,565
商品	5	2
貯蔵品	172	176
その他	1,039	2,335
貸倒引当金	△41	△44
流動資産合計	31,872	33,935
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	29,116	30,116
土地	42,178	43,000
その他(純額)	11,136	11,754
有形固定資産合計	82,431	84,871
無形固定資産	2,632	2,570
投資その他の資産	5,836	6,273
固定資産合計	90,900	93,715
資産合計	122,773	127,651
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,039	8,007
短期借入金	16,563	16,737
未払法人税等	1,818	1,036
賞与引当金	1,153	645
厚生年金基金解散損失引当金	49	49
その他	7,560	9,412
流動負債合計	34,184	35,888
固定負債		
長期借入金	5,462	4,834
退職給付に係る負債	5,997	5,991
厚生年金基金解散損失引当金	175	138
その他	7,129	7,096
固定負債合計	18,764	18,060
負債合計	52,948	53,948
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,547	6,547
資本剰余金	6,445	6,445
利益剰余金	48,373	52,183
自己株式	△40	△643
株主資本合計	61,325	64,533
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	120	171
退職給付に係る調整累計額	△129	△95
その他の包括利益累計額合計	△9	75
非支配株主持分	8,508	9,093
純資産合計	69,824	73,702
負債純資産合計	122,773	127,651

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
営業収益	92,791	89,434
営業原価	82,282	78,807
営業総利益	10,509	10,627
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	6	3
役員報酬	518	550
給料及び手当	530	510
賞与引当金繰入額	55	67
退職給付費用	24	25
その他	1,289	1,248
販売費及び一般管理費合計	2,425	2,406
営業利益	8,084	8,220
営業外収益		
受取利息	0	1
受取配当金	51	54
固定資産売却益	68	52
助成金収入	17	22
売電収入	296	295
雑収入	240	231
営業外収益合計	674	658
営業外費用		
支払利息	117	111
売電原価	178	172
雑損失	63	78
営業外費用合計	359	362
経常利益	8,399	8,516
特別利益		
新型コロナウイルス感染症による助成金収入	-	213
投資有価証券売却益	-	158
特別利益合計	-	371
特別損失		
新型コロナウイルス感染症による損失	-	189
特別損失合計	-	189
税金等調整前四半期純利益	8,399	8,699
法人税、住民税及び事業税	2,413	2,576
法人税等調整額	307	229
法人税等合計	2,721	2,805
四半期純利益	5,678	5,893
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,832	5,133
非支配株主に帰属する四半期純利益	846	760
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3	60
退職給付に係る調整額	75	42
その他の包括利益合計	72	103
四半期包括利益	5,750	5,996
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,882	5,218
非支配株主に係る四半期包括利益	868	778

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 及び包括利益計 算書計上額 (注) 2
	物流センター 事業	貨物自動車運送 事業	計		
営業収益					
外部顧客への営業収益	54,530	38,260	92,791	-	92,791
セグメント間の内部売上高 又は振替高	129	1,250	1,380	△1,380	-
計	54,660	39,511	94,172	△1,380	92,791
セグメント利益	6,112	1,966	8,078	5	8,084

(注) 1. 調整額は、全てセグメント間取引消去によるものであります。

(注) 2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

- 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
記載すべき重要な事項はありません。
- 報告セグメントの変更等に関する事項
該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 及び包括利益計 算書計上額 (注) 2
	物流センター 事業	貨物自動車運送 事業	計		
営業収益					
外部顧客への営業収益	53,917	35,516	89,434	-	89,434
セグメント間の内部売上高 又は振替高	167	1,157	1,325	△1,325	-
計	54,085	36,674	90,760	△1,325	89,434
セグメント利益	6,422	1,794	8,216	4	8,220

(注) 1. 調整額は、全てセグメント間取引消去によるものであります。

(注) 2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

- 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
記載すべき重要な事項はありません。
- 報告セグメントの変更等に関する事項
当連結会計年度の期首において、当社の連結子会社である㈱ロジ・レックスが、同じく当社の連結子会社であった㈱ジェイビーエスを吸収合併したことにより、管理区分の見直しを行っております。これに伴い、従来「貨物自動車運送事業」として区分しておりました㈱ロジ・レックスの財務情報は、「物流センター事業」に含めております。
なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の区分に基づき作成しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。